

## 第 2 災 害 概 況

- 1 平成 1 7 年の災害の状況
- 2 平成 1 7 年の災害別被害額
- 3 平成 1 7 年の激甚災害の指定状況

( ※ 被害額の単位は千円 )

# 1 平成17年の災害の状況

平成17年の災害は台風第14号等の影響により、被害総額約1,300億円であり、死者13名、重軽傷者26名の人的被害と、家屋全壊をはじめとする多数の住家被害をもたらした。

## (1) 主な風水害

平成17年の九州南部の梅雨入りは6月11日頃、梅雨明けは7月15日頃であった。

また、平成17年の台風の本県上陸はなかったが、接近及び影響を及ぼした台風は、台風第14号で甚大な被害をもたらした。

### ◎9月4日～6日にかけての台風第14号による暴風と豪雨

- ① 県は、台風第14号接近に伴い9月4日午後4時38分に情報連絡本部を設置し情報収集に当たると共に、翌9月5日午後2時に災害警戒本部に移行した。

さらに県南部が暴風圏入りした同日午後6時に災害対策本部を設置して、全庁挙げての体制で災害に対する警戒及び対策に当たった。

- ② 本台風第14号は、最大風速約50メートルで暴風域が直径560km、強風域も直径1,550kmと非常に強い勢力を保ち、さらに、速度も時速10～20kmとゆっくりとした移動をしたため、多大なる雨をもたらし、美郷町神門では、降りはじめからの総雨量が1,321ミリにも及んだ。

この大雨による影響で、宮崎市高岡町や延岡市をはじめとする平野部が浸水等による家屋全壊等の被害を受け、山間部では土砂崩れ等が発生し、高千穂町、椎葉村などで多数の死傷者を出した。

また、災害対策本部を設置した市町村は、42市町村（合併前44市町村中）におよび、避難指示が12市町村・5,480世帯120,003名、避難勧告が23市町村・15,491世帯39,731名に対して発令され、さらに自主避難も42市町村・4,306世帯12,790名におよんだ。

- ③ 自衛隊の災害派遣についても、宮崎市をはじめとする8市町村に延べ10件3,040名を派遣し捜索・救助活動等に従事した。

- ④ 災害支援関連については、宮崎市をはじめ13市町村に災害救助法が適用されるとともに、全市町村に対し被災者生活再建支援法が適用された。

また、国により激甚災害の指定も受けた。

## (2) 主な地震

平成17年においては、震度4以上の地震が1件発生した。

- ① 発生日時 平成17年5月31日午前11時04分
- ② 震源地 日向灘（震源の深さ約30km、マグニチュード5.7）
- ③ 被害状況 被害報告なし
- ④ 各地の震度 震度4（宮崎市、日南市、串間市、南郷町、高鍋町）

県では、5月31日午前11時04分に情報連絡本部を設置し、情報収集にあたったが、被害報告がなかったため同日午後5時に廃止した。

## (3) 主な林野火災

平成17年においては、空中消火を要する林野火災が1件発生した。

- ① 発生日時 平成17年8月13日 午前10時30分ごろ
- ② 発生場所 美郷町北郷区宇納間（小原地区、武田ノ内地区）
- ③ 焼失面積 約17ヘクタールが焼失した
- ④ 鎮火日時 8月14日 午後5時ごろ

県では、8月13日午後3時00分に県防災救急ヘリコプターを出動させ、地元消防団の消火活動とあわせて、空中消火活動を数回実施した。

さらに同日午後5時50分情報連絡本部を設置し情報収集にあたった。

翌14日午前5時57分に県防災救急ヘリコプターを再出動させ、空中消火活動を実施し同日午後5時ごろ鎮火した。

## 2 平成17年の災害別被害額等

災害名等		大雨	地すべり	大雨	大雨	地震	梅雨前線による大雨	梅雨前線による大雨
		2月15日 ～ 2月16日	2月16日	4月30日 ～ 5月2日	5月5日 ～ 5月6日	5月31日	7月6日	7月8日
区分								
被害総額		2,129	909,753	186,304	82,307	0	109,743	76,281
施設物被害		2,129	909,753	186,304	82,307	0	109,743	76,281
土木施設		2,129	909,753	186,304	80,372		109,123	
農地及び農業用施設								75,785
営農施設								
林地及び林業用施設								
水産施設								
教育施設								
商工施設								
通信施設							620	496
電力施設								
鉄道施設					1,935			
衛生関係施設								
その他の施設								
生産物被害		0	0	0	0	0	0	0
農作物								
樹体								
畜産物								
水産物								
林産物								
人的被害	死者	人						
	行方不明者	人						
	重傷者	人						
	軽傷者	人						
住家被害	全壊	棟						
	半壊	棟						
	一部破損	棟						
	床上浸水	棟						
	床下浸水	棟						
非住家	棟							
り災世帯数	世帯							
り災者数	人							
農地	田	流失・埋没	ha					4.80
		冠水・浸水	ha					0.29
	畑	流失・埋没	ha					1.49
		冠水・浸水	ha					

大気不安定による大雨 7月30日	雷害 7月30日	林野火災 8月13日 ～ 8月14日	大気不安定による大雨 8月15日	大気不安定による大雨 8月20日	前線による大雨 8月23日 ～ 8月24日	台風第14号による暴風と大雨 9月4日 ～ 9月6日	大気不安定による大雨 10月3日	計
10,162	3,157	0	153	159	180,861	128,854,415	312	130,415,736
10,162	3,157	0	153	159	180,861	123,676,427	312	125,237,748
9,288	3,157				141,370	51,353,361		52,794,857
					38,900	8,913,607		9,028,292
						2,376,133		2,376,133
						32,617,036		32,617,036
						795,637		795,637
						421,538		421,538
						5,750,413		5,750,413
763			153	159	591	440,656	312	443,750
111						11,564,733		11,564,844
						2,866,067		2,868,002
						3,083,967		3,083,967
						3,493,279		3,493,279
0		0	0	0	0	5,177,988	0	5,177,988
						4,052,322		4,052,322
						217,706		217,706
						85,161		85,161
						811,619		811,619
						11,180		11,180
						13		13
								0
						5		5
						21		21
						1,136		1,136
						3,381		3,381
						306		306
					1	1,405		1,406
					26	2,958		2,984
						480		480
					1	5,795		5,796
					4	14,028		14,032
					1.12	370.05		375.97
						3,366.00		3,366.29
					1.17	57.13		59.79
					1.30	378.00		379.30

### 3 平成17年の激甚災害の指定状況

種 別	災 害 名	指定年月日	原 因	適 用 措 置								対 象 区 域
				3・4条	5条	6条	12条	16条	17条	19条	24条	
激甚災害(本激)	平成17年9月1日から同月8日までの間の豪雨及び暴風雨による災害	17. 10. 28	台 風 第14号	○	○	○		○	○	○	○	全 国
局地激甚災害	平成17年9月1日から同月8日までの間の豪雨及び暴風雨による災害	17. 10. 28	台 風 第14号				○					宮崎市 延岡市 諸塚村

※激甚災害に対処するための特別の財政援助等に関する法律(昭和37年法律第150号)

第3条、第4条:公共土木施設災害復旧事業等に関する特別の財政援助(法第2章)

第5条:農地等の災害復旧事業等に係る補助の特別措置

第6条:農林水産業共同利用施設災害復旧事業費の補助の特例

第12条:中小企業信用保険法による災害関係保証の特例

第16条:公立社会教育施設災害復旧事業に対する補助

第17条:私立学校施設災害復旧事業に対する補助

第19条:市町村が施行する感染症予防事業に関する負担の特例

第24条:小災害債に係る元利償還金の基準財政需要額への算入等